



ビルディングシステム株式会社

第19期

2018年1月1日～2018年12月31日

大胆な発想と、着実な一歩。

ビルディングシステムは、
大胆な発想と着実な一歩で、決済基盤を支える
キャッシュフローマネジメントパートナーです。

株主の皆様へ

基幹サービスの事業基盤拡大 スマホ決済の機能強化

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第19期(2018年1月1日から2018年12月31日まで)の営業状況をご報告し、あわせて次期の取り組みについてご説明させていただきます。

■ 当期(2018年12月期)の営業状況

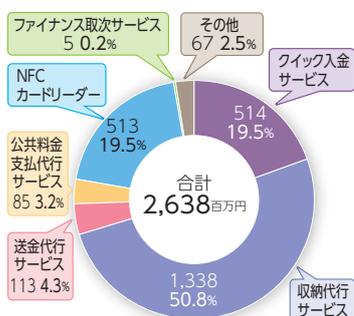
当期、当社グループは、従前から提供しているクイック入金、収納代行、公共料金支払代行、送金代行等の各サービスにおける事業基盤の拡大に注力し、また即時口座振替サービスやネット口座振替サービス等の新規サービスも含めて、新規顧客からの大型案件を受注することができました。また、スマホマルチ決済サービスの顧客拡大とサービス開発、自動販売機向けシンクライアント型電子決済端末(NFCカードリーダー)事業の拡販と技術開発についても積極的に取り組んでまいりました。

この中でも、スマートフォン決済サービス「PayB」は、地方銀行をはじめとする各金融機関へのホワイトラベル型での提供を含め、接続金融機関が32機関(30銀行、2信金)、払込票発行機関を含むPayBのご利用企業も4,000社以上となりました(いずれも2018年12月末時点、内定先を含む)。

また、インバウンド(中国人旅行者)向けのサービスとして展開してきた「WeChatペイ」に加えて、2018年度には「Alipay」もサービスラインアップに加え、POS接続や専用決済端末のご提供も含めて、従来以上に顧客基盤の拡大を実現することができました。

NFCカードリーダー事業については、今後の市場拡大に対応するために、子会社FinGo株式会社を設立し、同時に決済機能、付加価値機能の強化を進めてまいりました。これらの結果、システム投資や要員の増強が必要との観点から特別損失を計上したものの、2018年度は増収増益となりました(右グラフ参照)。

サービス別売上高構成比 (単位：百万円)



■ 次期(2019年12月期)の取り組み

2019年度は、クイック入金、収納代行、公共料金支払代行、送金代行、即時口座振替、ネット口座振替サービス等、顧客企業の決済ニーズを広くカバーする当社のサービスラインアップを生かし、また、ATM連動、POS連動、スマホ決済、コンビニ支払などの各種の決済チャンネルとの接続機能をベースに提案力を強化し、一層の事業基盤、顧客基盤の拡大を図ってまいります。

PayBについては、機能強化、顧客基盤の拡大を継続すると共に、決済の即時化、ペーパーレス化、ローコスト化等、個人のお客様、及び顧客企業の潜在的なニーズの掘り起こしを含め、革新的な新サービスの開発、及び提携企業、提携サービスの拡大に注力してまいります。

NFCカードリーダー事業においては、対応する電子マネーの拡大、EMVコンタクトレスへの対応、その他自動販売機の運営を合理化し、またその潜在的価値を増大させるための各種の機能の開発を推進してまいります。

WeChatペイ、Alipayのインバウンド対応決済サービスについては、これらの顧客基盤の拡大を図ると共に、スマホマルチ決済サービスとしての接続決済アプリの拡大、また、これらの加盟店における越境ECを支援するサービスを展開してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社事業へのご理解ならびに一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 江田敏彦

■ 財務ハイライト



※当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割が2015年12月期の期首時点で行われたと仮定して算定しております。

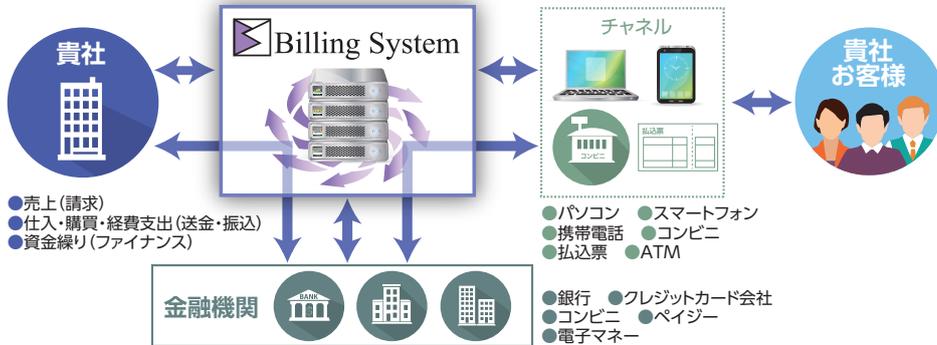
2019年12月期の業績見通し (単位：百万円)

	2018年12月期	2019年12月期	
	実績	計画	当期比
売上高	2,638	2,763	4.7%増
営業利益	346	194	43.9%減
経常利益	345	194	43.8%減
親会社株主に帰属する当期純利益	172	108	37.0%減

ビルディングシステムのビジネスモデル

私たちは決済情報に基づいた業務処理の効率化を図る「マネー・チェーン・マネジメント」の思想のもと、企業のあらゆる決済業務の大幅な効率化とコストダウンを実現いたします。

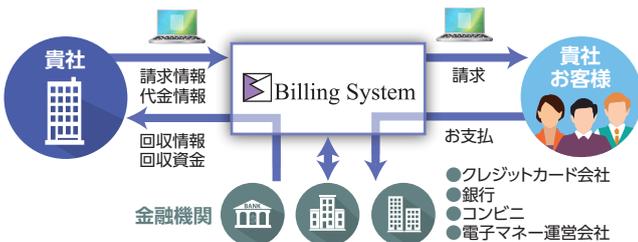
ビルディングシステムのサービス概念図



当社のビジネスモデルは、企業の決済業務と多数の金融機関を有機的に結合し、これをベースに多様な決済業務ソリューションを提供する「マネー・チェーン・マネジメント」の確立にあります。収納代行・決済代行、請求代行、支払代行、ファイナンス取次等、決済に関わるあらゆる業務について、大幅なコストダウンと効率化を実現いたします。

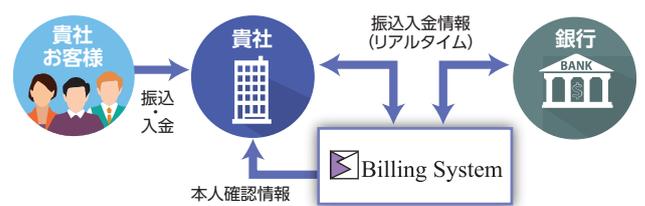
決済支援事業 収納代行 (決済代行)

約1,500の金融機関・決済機関と提携し、クレジットカード決済、口座振替、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済など多彩な決済手段をワンストップで提供します。



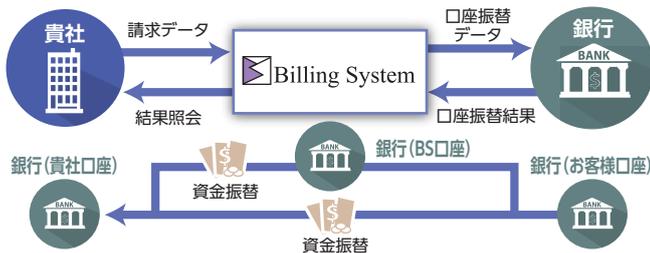
決済支援事業 リアルタイム入金確認 (クイック入金)

株式や為替、商品先物取引など、入金確認に即時性が求められる取引における銀行振込の決済情報を24時間リアルタイムで処理・提供します。



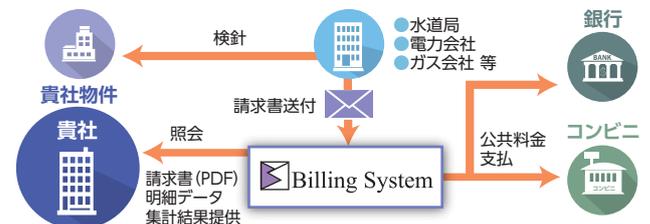
決済支援事業 即時口座振替

お客様の銀行口座から都度リアルタイムで各種代金をお支払い。ネットショップの他、即時性が求められる各種の決済・支払処理でご活用いただけます。



決済支援事業 公共料金支払代行

水道、電気、ガス、電話・通信等の公共料金の支払事務作業を代行するサービスです。請求書・払込票の受取、支払、支払明細データの照会機能などを提供します。



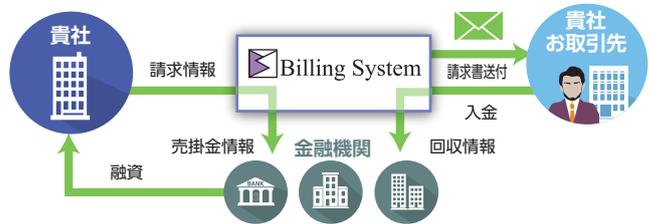
決済支援事業 送金サポート (即時送金・総合振込・給与振込)

急ぎの当日振込や大量の総合振込、給与・賞与振込に対応したサービスです。お客様の振込手数料の削減、振込に関わる事務コストの削減やスピードアップに貢献します。



ファイナンス支援事業 ファイナンス取次

売掛金の請求・回収事務を代行し、お客様の請求・売掛入金管理業務を合理化すると共に、売掛金回収情報を金融機関に取次ぐことで、お客様の資金繰りを円滑化します。



今後の成長戦略

〈主要施策〉 従来からの事業の見直しと将来に向けた基盤の確立

1 既存サービスの安定運用と拡販

- **フィック入金サービス**: 提供先/接続金融機関の拡大と即時口座振替サービスのクロスセリング
- **収納代行サービス**: 即時口振、ネットでの口座振替申込みなどの新機能の拡販とスマートフォンの活用
- **公共料金支払代行サービス**: 実例紹介、効果・利便性の広報を進め、顧客基盤を拡大
- **送金代行サービス**: アライアンス拡大による事業基盤の拡大

2 スマートフォン決済サービス「PayB」の展開

- 基本戦略**
- 金融機関向けホワイトラベル販売営業の継続推進
 - 税金、公共料金等、利用可能収納機関の拡大による利便性向上とユーザー数の拡大
 - PayBをベースに、顧客ニーズに密着した新サービスの開発

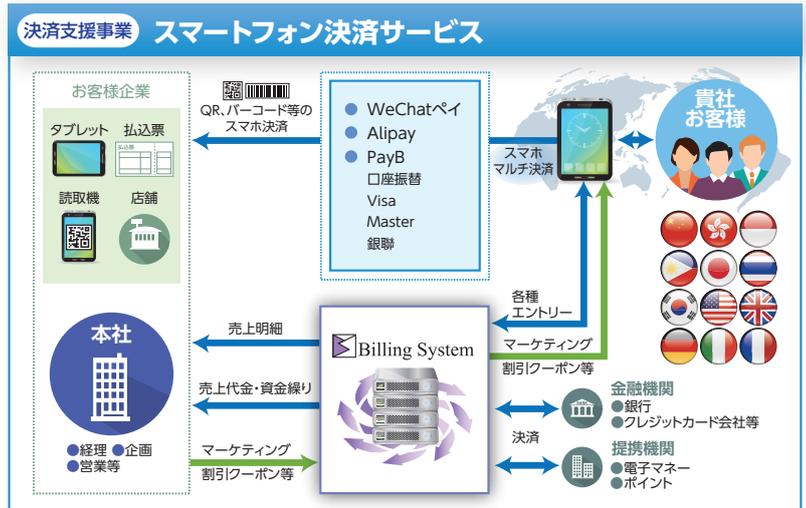
スマホ決済サービス PayB

PayBはスマートフォン技術をベースにした革新的な決済ソリューション。PayBがあれば、以下のような機能をご活用いただけます。

- 電気料金、水道料金、各種税金などの払込票・納付書に関わるお支払をスマートフォンで
- 加盟店の店頭・店内でのお支払、スタジアム、宅配、チケット、寄付、各種ご予約などのオーダーやお支払をスマホから
- お支払はPayBに登録したクレジットカード又は銀行口座からリアルタイムで

スマホマルチ決済サービス

- 中国人旅行者向けインバウンド決済サービスであるWeChatペイ、AlipayをPayBとセットでご提供
- お手元のタブレット/スマホでのご利用以外に、POS接続でも実績豊富



3 NFCカードリーダーの販売

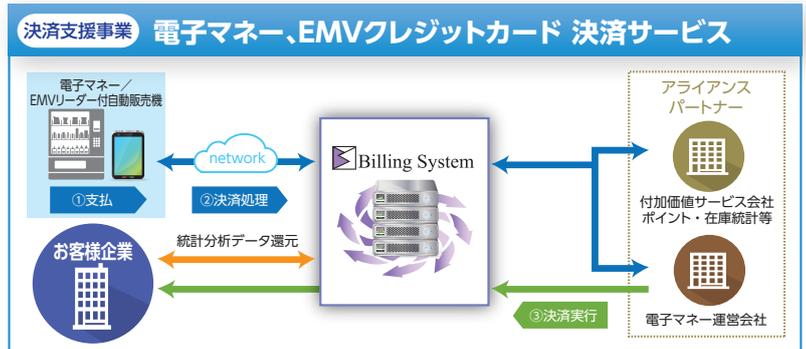
- OTI社(本社イスラエル)との連携により自販機向けFelica/NFC対応のカードリーダーの販売
- 決済手段の充実 → 電子マネー、EMVクレジット決済、QR決済への対応による差別化
- 付加価値サービスの開発 → 検量(在庫管理)サービス、デジタルサイネージ(広告)サービスなど
- セルフレジ、セルフKIOSKへの対応準備 ● コインランドリー等自販機以外のマーケットへの展開

電子マネー、EMV対応リーダー

NFC技術で世界的な実績をもつOTI社との提携をベースに、世界標準の電子マネー(FeliCa、NFC)/EMVクレジットカード対応のカードリーダーをご提供。

自動販売機、各種屋内外無人機、店頭など場所を選ばず、電子マネーの新たな決済サービスを展開。また、シンクライアント技術を活用し、センター集中型のハイセキュアなチャンネルの構築をご支援いたします。

また、在庫管理、デジタルサイネージなど、高付加価値型の付随サービスのご提供も検討を進めてまいります。



4 インバウンドへの対応

- 中国からの来日観光客向けショッピングサポート及びスマホ決済機能の提供の拡大
- 公共団体等が実施する外国人誘客促進事業等への参画
- 決済手段の充実、その他QR決済等への対応による差別化 ● 旅行代理店との連携検討

スマホのアプリとSNSを利用して、**情報収集と決済の基盤を提供する。**

- 1 観光地や行きたいお店、欲しい商品等の情報収集、検索、交換ができる。
- 2 更に、スマホで取得するクーポンや優待券を利用したお得な買い物ができる。
- 3 銀聯、WeChatペイ、クレジットカード、アップルペイ等で支払える。

●インバウンドへの対応

帰国した観光客は

- 日本のお店から直接本物を購入
- 実際に買ったブティックや店舗から、直接商品を購入
- 観光アプリで検索して、日本の商店から、直接本物を購入



来日した観光客は

- 1 観光地や有名店舗の情報収集や検索ができる。
 - 観光アプリと提携
- 2 検索した各種施設の入場予約やホテル、レストランの予約、商品の予約購入等ができる。
- 3 ネットでも対面でも支払ができる。

■ 会社概要

会社名 ビリングシステム株式会社
(英文名: Billing System Corporation)

本社 〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F

設立 2000年6月5日

資本金 1,237百万円

従業員数 58名

■ 役員 (2019年3月26日現在)

代表取締役社長 江田 敏彦
取締役 住原 智彦
取締役 芳賀 正彦
取締役 金山 佳正
取締役(社外) 岡部 長栄
取締役(社外) 木崎 重雄
取締役(社外) 安孫子 和司
常勤監査役(社外) 大林 幹司
監査役(社外) 山田 啓介
監査役(社外) 中谷 浩一

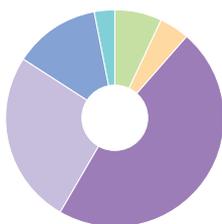
■ 株式の状況

発行可能株式総数 12,162,400株
発行済株式の総数 3,187,200株
(自己株式95,000株を除く)

株主数 4,113名

■ 所有者別株式分布状況

所有者	株式数(株)	持株比率(%)
金融機関	234,200	7.14
証券会社	141,936	4.32
個人・その他	1,538,849	46.88
その他の国内法人	853,811	26.01
外国人	418,404	12.75
自己名義株式	95,000	2.90



■ 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月中
期末配当基準日	12月31日
中間配当基準日	6月30日
上場市場	東京証券取引所 マザーズ市場
証券コード	3623
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載 (ただし、事故その他やむを得ない事由によっ て電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行う。)
住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■ ホームページのご紹介

当社では、最新のニュースやIR情報、サービス情報など当社をご理解いただくための様々な情報をホームページにてご提供しています。下記URLよりアクセスいただき是非ご覧ください。



<https://www.billingsystem.co.jp/>

ビルングシステム 検索